



「誰の仕事でもない仕事」は誰がするのか！？

「世の中には3つの仕事がある」

この言葉は、イエローハットというカー用品を販売する会社を大企業に育て上げた鍵山秀三郎さんの言葉です。3つの仕事とは、「私の仕事」「あなたの仕事」そして、「誰の仕事でもない仕事」をさしています。

鍵山さんは次のように言っています。「私の仕事」と「あなたの仕事」の間には、無数の数えきれないほどの「誰の仕事でもない仕事」がある。この「誰の仕事でもない仕事」はいったい誰がやるのか。これに目を向けて「誰の仕事でもない仕事」をやっていかないと、会社は絶対によくないし、発展もしない。会社だけでなく、世の中もそうである。「誰の仕事でもない仕事」に目を向け、それをやる人が増えていくことで、みんなが住みやすい世の中になると。

「誰の仕事でもない仕事」とは、言い換えると絶対にやらなくてはならない仕事ではありません。しかし、それをやることで多くの人が助かる仕事だと思えます。楠(船木・万倉・吉部)地区にも、それぞれが「自分の仕事」をもちながら、「誰の仕事でもない仕事」を大切にされている方々がたくさんおられます。楠中学校も「誰の仕事でもない仕事」を大切にされている地域の方々に支えていただいています。具体的には、赤間硯制作、職場体験学習、調理実習、持久走大会、グラウンドの草抜き、花壇の整理・水やり、We Love Kusunoki Project など様々な活動を支援していただいています。本当にありがたいことです。

さて、それでは楠中生の学校生活に置き換え、考えてみましょう。楠中生にはそれぞれ生徒会の委員会活動、学級における係活動、部活動における役割分担などがあります。それらは、「私の仕事」であり、「あなたの仕事」です。責任をもって役割を果たすことが求められます。そこで、「私の仕事」「あなたの仕事」だけやっていれば、学校生活がうまくいくかというと、そうではありません。学校生活においても、「私の仕事」と「あなたの仕事」の間には、たくさんの「誰の仕事でもない仕事」が存在します。誰かが絶対にやらなくてはならない仕事ではありませんが、それをする事でみんなが助かり、みんなが幸せになる仕事があるんです。楠中生がその気になれば、学級の中にも、学校の中にもみんなの役に立つ、みんなが幸せになる「誰の仕事でもない仕事」を見つけることができるはずです。

「誰の仕事でもない仕事は誰がするのか?」「私にできることであれば、私がします。」と言える楠中生であってほしいと願っています。そんな人がこれからの世の中に求められる「すてきな大人」です。来年、令和8年の楠中生には「楠のまちは自分たちなしでは始まらない」という自覚をもち、学校のことでなく、地域のことに積極的に目を向けていく、そんな地域貢献中学校をめざしていきましょう。やればできる!君たちならできる!

【2学期終業式 校長式辞から】

We Love Kusunoki Project 楠のまちをきれいにしました

11月27日(木)に「We Love Kusunoki Project(WLKP)」を行いました。楠中生が出身小学校である船木・万倉・吉部小学校に出向き、小学生や保護者・地域の方々と15の班を構成し、地域の清掃活動(ゴミ拾い)を行いました。

楠のまちは大変きれいですが、自然が多い関係で、枯れ葉がたくさんあったため、枯れ葉を中心に集めることになりました。楠中生は各班のリーダーとして動きましたが、後輩にあたる小学生も大活躍でした。作業をしている際に、地域の方から「ご苦労様です」「ありがとうございます」という温かい声をかけていただき、「誰かのために」何かをするすばらしさを肌で感じる事ができました。

生徒会役員による写真判定により、第1位は「8班」となりました。おめでとうございます。各班の集合写真を見ましたが、どの班もたくさん拾っていましたし、すてきな笑顔がありました。

「楠のまちは子どもたちなしでは始まらない」と地域の方々に思っていたと思います。これからも「地域のために」「誰かのために」自分たちができることを考え、実行する楠中学校でありましょう。やればできる!君たちならできる!



新しい1年、令和8年を迎えます!!

12月20日(土)に船木ふるさとセンターで門松づくりが行われました。楠中生も1年生6名、2年生5名がボランティアとして参加しました。

まずは土台をつくり、地域の竹林から切り出してきた竹を差し込みます。バランスを調整した後、竹のまわりに葉牡丹、南京、千両、万両などの縁起物を加えて完成しました。すべて手づくりの立派な門松ができました。地域のみなさま、参加した楠中生、お疲れ様でした。

みんなでつくった門松で新しい1年、令和8年を迎えます。

3年生、受験生として迎えるお正月です。もしかすると、最後の受験になる3年生もいるかもしれません。受験は人生の最初の試練とも言われます。「苦あれば楽あり」一生懸命苦しんで努力した先に、新しいすてきな自分を発見することになります。がんばってください。やればできる!君たちならできる!

1・2年生、3年生に代わって、君たちが生徒会活動の中心となる年を迎えます。よき伝統を引き継ぎながら、君たちらしさを出してください。楽しみです。やればできる!君たちならできる!



楠更生保護女性会のみなさま、いつもありがとうございます!

楠中学校は地域の様々な団体から学校支援を受けています。本当にありがとうございます。「楠更生保護女性会」のみなさまには、毎年「社会を明るくする運動」等で大変お世話になっています。また、年末には「図書カード」を贈呈していただいています。楠中生がすてきな大人へ成長するために、役立つ書籍を購入させていただきます。今後ともよろしくお願いいたします。

よいお年をお迎えください!
令和8年1月、笑顔で再会しましょう!

